



演算編

A3

(

次の式を完成し、下の文とともに覚えて言いなさい。

$$10 - 3 + 5 - 2 + 4 = 14$$

$$10 + 5 + 4 - 3 - 2 = 14$$

引くことと

足すことの

順序を交換して計算しても
同じ結果になる。

以下の枠の中のことを納得したら
覚えて言いなさい。

$$\begin{aligned} & 90 + 40 \\ = & 90 + 10 + 30 \\ = & 100 + 30 \end{aligned}$$

同じ大きさのものは

入れ替えで計算しても

同じ結果になる。

覚えて言いなさい。

$$10 \times 3 \times 4 = 30 \times 4 = 120$$

$$10 \times 4 \times 3 = 40 \times 3 = 120$$

かけることの

順序を交換して計算しても

同じ結果になる。

$$\begin{aligned} & 5 \times 7 \times 4 \\ = & 5 \times 4 \times 7 \end{aligned}$$

覚えて言いなさい。

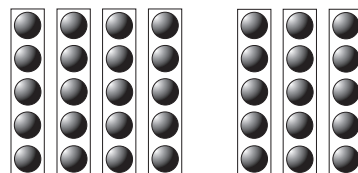
$$10 \times 3 \times 4 = 30 \times 4 = 120$$

$$10 \times 4 \times 3 = 40 \times 3 = 120$$

同じ大きさのものは

入れ替えで計算しても

同じ結果になる。



5×4 と 5×3 を

合わせた数は

5×7 である。

覚えて言いなさい。

$$24 \div 4 \div 3 = 6 \div 3 = 2$$

$$24 \div 3 \div 4 = 8 \div 4 = 2$$

わることの
順序を交換して計算しても
同じ結果になる。

$$20 \div 4 \div 5 =$$

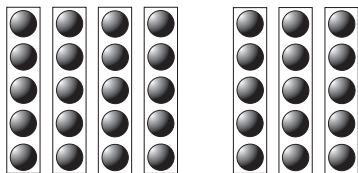
$$20 \div 5 \div 4 =$$

次の式を完成し、下の文とともに覚えて言いなさい。

$$6 \div 2 \times 4 = 12$$

$$6 \times 4 \div 2 = 12$$

2でわることと
4をかけることの
順序を交換して計算しても
同じ結果になる。



$$\begin{aligned} & 5 \times 7 - 5 \times 3 \\ & = 5 \times (7 - 3) \\ & = 5 \times 4 \end{aligned}$$

$$2 \times 300 = 600$$

$$20 \times 30 = 600$$

$$200 \times 3 = 600$$

上のことから、次のことが言えることを納得したら、覚えて言いなさい。

かけ算においては

一方の数を10倍し、

もう一方の数を10分の1とすれば、

積は変わらない。

$$6 \div 3 = 2$$

$$60 \div 30 = 2$$

$$200 \div 300 = 2$$

上のことから、次のことが言えることを納得したら、覚えて言いなさい。

わり算においては

一方の数を10倍したとき、

もう一方の数も10倍すれば、

商は変わらない。

次の式を完成し、下の文とともに覚えて言いなさい。

$$10 - 3 + 6 - 2 + 4 = 15$$

$$10 + 6 + 4 - 3 - 2 = 15$$

引くことと

足すことの

順序を交換して計算しても
同じ結果になる。

以下の枠の中のことを納得したら
覚えて言いなさい。

$$\begin{aligned} & 90 + 50 \\ = & 90 + 10 + 40 \\ = & 100 + 40 \end{aligned}$$

同じ大きさのものは

入れ替えで計算しても

同じ結果になる。

覚えて言いなさい。

$$10 \times 5 \times 4 = 50 \times 4 = 200$$

$$10 \times 4 \times 5 = 40 \times 5 = 200$$

かけることの
順序を交換して計算しても
同じ結果になる。

$$\begin{aligned} & 5 \times 7 \times 8 \\ = & 5 \times 8 \times 7 \end{aligned}$$

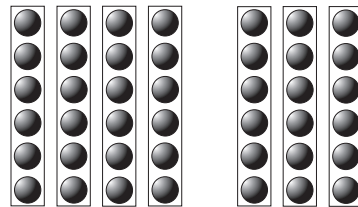
覚えて言いなさい。

$$\begin{aligned} & 25 \times 24 \\ = & 25 \times 4 \times 6 = 100 \times 6 = 600 \end{aligned}$$

同じ大きさのものは

入れ替えで計算しても

同じ結果になる。



6×4 と 6×3 を

合わせた数は

6×7 である。

覚えて言いなさい。

$$36 \div 4 \div 3 = 9 \div 3 = 3$$

$$36 \div 3 \div 4 = 12 \div 4 = 3$$

わることの
順序を交換して計算しても
同じ結果になる。

$$40 \div 4 \div 5 =$$

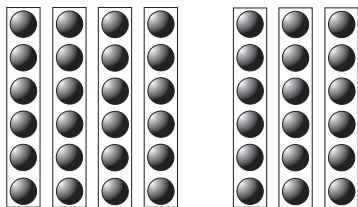
$$40 \div 5 \div 4 =$$

次の式を完成し、下の文とともに覚えて言いなさい。

$$6 \div 3 \times 4 = \boxed{8}$$

$$6 \times 4 \div 3 = \boxed{8}$$

3でわることと
4をかけることの
順序を交換して計算しても
同じ結果になる。



$$\begin{aligned} &6 \times 7 - 6 \times 3 \\ &= 6 \times (\boxed{7} - \boxed{3}) \\ &= 6 \times \boxed{4} \end{aligned}$$

$$4 \times 300 = \boxed{1200}$$

$$40 \times 30 = \boxed{1200}$$

$$400 \times 3 = \boxed{1200}$$

上のことから、次のことが言えることを納得したら、覚えて言いなさい。

かけ算においては

一方の数を10倍し、

もう一方の数を10分の1とすれば、

積は変わらない。

$$8 \div 4 = \boxed{2}$$

$$80 \div 40 = \boxed{2}$$

$$800 \div 400 = \boxed{2}$$

上のことから、次のことが言えることを納得したら、覚えて言いなさい。

わり算においては

一方の数を10倍したとき、

もう一方の数も10倍すれば、

商は変わらない。

次の式を完成し、下の文とともに覚えて言いなさい。

$$10 - 3 + 5 - 1 + 4 = 15$$

$$10 + 5 + 4 - 3 - 1 = 15$$

引くことと
足すことの

順序を交換して計算しても
同じ結果になる。

以下の枠の中のことを納得したら
覚えて言いなさい。

$$90 + 60$$

$$= 90 + 10 + 50$$

$$= 100 + 50$$

同じ大きさのものは
入れ替えで計算しても
同じ結果になる。

覚えて言いなさい。

$$10 \times 6 \times 4 = 60 \times 4 = 240$$

$$10 \times 4 \times 6 = 40 \times 6 = 240$$

かけることの
順序を交換して計算しても
同じ結果になる。

$$5 \times 7 \times 8$$

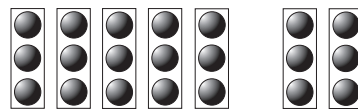
$$= 5 \times 8 \times 7$$

覚えて言いなさい。

$$25 \times 3 \times 2$$

$$= 25 \times 4 \times 8 = 100 \times 8 = 800$$

同じ大きさのものは
入れ替えで計算しても
同じ結果になる。



3×5 と 3×2 を
合わせた数は
 3×7 である。

覚えて言いなさい。

$$36 \div 6 \div 3 = 6 \div 3 = 2$$

$$36 \div 3 \div 6 = 12 \div 6 = 2$$

わることの
順序を交換して計算しても
同じ結果になる。

$$60 \div 4 \div 5 =$$

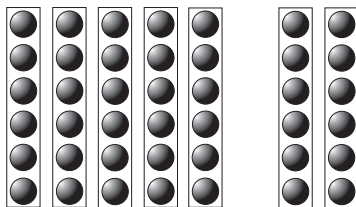
$$60 \div 5 \div 4 =$$

次の式を完成し、下の文とともに覚えて言いなさい。

$$12 \div 3 \times 4 = 16$$

$$12 \times 4 \div 3 = 16$$

3でわることと
4をかけることの
順序を交換して計算しても
同じ結果になる。



$$\begin{aligned} &6 \times 7 - 6 \times 2 \\ &= 6 \times (7 - 2) \\ &= 6 \times 5 \end{aligned}$$

$$5 \times 300 = 1500$$

$$50 \times 30 = 1500$$

$$500 \times 3 = 1500$$

上のことから、次のことが言えることを納得したら、覚えて言いなさい。

かけ算においては

一方の数を10倍し、

もう一方の数を10分の1とすれば、

積は変わらない。

$$8 \div 2 = 4$$

$$80 \div 20 = 4$$

$$800 \div 200 = 4$$

上のことから、次のことが言えることを納得したら、覚えて言いなさい。

わり算においては

一方の数を10倍したとき、

もう一方の数も10倍すれば、

商は変わらない。

次の式を完成し、下の文とともに覚えて言いなさい。

$$10 - 2 + 5 - 1 + 4 = 16$$

$$10 + 5 + 4 - 2 - 1 = 16$$

引くことと
足すことの

順序を交換して計算しても
同じ結果になる。

以下の枠の中のことを納得したら
覚えて言いなさい。

$$90 + 70$$

$$= 90 + 10 + 60$$

$$= 100 + 60$$

同じ大きさのものは
入れ替えで計算しても
同じ結果になる。

覚えて言いなさい。

$$10 \times 7 \times 4 = 70 \times 4 = 280$$

$$10 \times 4 \times 7 = 40 \times 7 = 280$$

かけることの
順序を交換して計算しても
同じ結果になる。

$$5 \times 7 \times 9$$

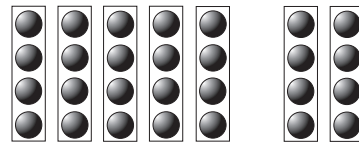
$$= 5 \times 9 \times 7$$

覚えて言いなさい。

$$25 \times 36$$

$$= 25 \times 4 \times 9 = 100 \times 9 = 900$$

同じ大きさのものは
入れ替えで計算しても
同じ結果になる。



4×5 と 4×2 を
合わせた数は
 4×7 である。

覚えて言いなさい。

$$30 \div 2 \div 3 = 15 \div 3 = 5$$

$$30 \div 3 \div 2 = 10 \div 2 = 5$$

わることの
順序を交換して計算しても
同じ結果になる。

$$60 \div 6 \div 5 =$$

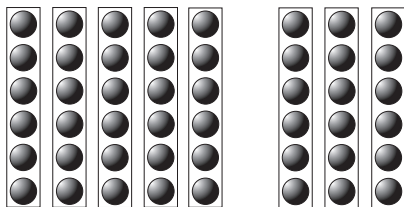
$$60 \div 5 \div 6 =$$

次の式を完成し、下の文とともに覚えて言いなさい。

$$24 \div 3 \times 4 = 32$$

$$24 \times 4 \div 3 = 32$$

3でわることと
4をかけることの
順序を交換して計算しても
同じ結果になる。



$$\begin{aligned} &6 \times 8 - 6 \times 3 \\ &= 6 \times (8 - 3) \\ &= 6 \times 5 \end{aligned}$$

$$5 \times 400 = 2000$$

$$50 \times 40 = 2000$$

$$500 \times 4 = 2000$$

上のことから、次のことが言えることを納得したら、覚えて言いなさい。

かけ算においては

一方の数を10倍し、

もう一方の数を10分の1とすれば、

積は変わらない。

$$12 \div 2 = 6$$

$$120 \div 20 = 6$$

$$1200 \div 200 = 6$$

上のことから、次のことが言えることを納得したら、覚えて言いなさい。

わり算においては

一方の数を10倍したとき、

もう一方の数も10倍すれば、

商しょうは変わらない。

次の式を完成し、下の文とともに覚えて言いなさい。

$$10 - 2 + 3 - 1 + 4 = 14$$

$$10 + 3 + 4 - 2 - 1 = 14$$

引くことと
足すことの

順序を交換して計算しても
同じ結果になる。

以下の枠の中のことを納得したら
覚えて言いなさい。

$$90 + 80$$

$$= 90 + 10 + 70$$

$$= 100 + 70$$

同じ大きさのものは
入れ替えで計算しても
同じ結果になる。

覚えて言いなさい。

$$10 \times 8 \times 4 = 80 \times 4 = 320$$

$$10 \times 4 \times 8 = 40 \times 8 = 320$$

かけることの
順序を交換して計算しても
同じ結果になる。

$$5 \times 8 \times 9$$

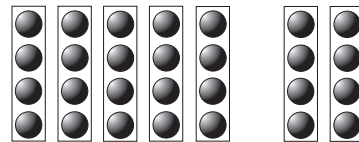
$$= 5 \times 9 \times 8$$

覚えて言いなさい。

$$25 \times 28$$

$$= 25 \times 4 \times 7 = 100 \times 7 = 700$$

同じ大きさのものは
入れ替えで計算しても
同じ結果になる。



4×5 と 4×2 を
合わせた数は
 4×7 である。

覚えて言いなさい。

$$36 \div 2 \div 3 = 18 \div 3 = 6$$

$$36 \div 3 \div 2 = 12 \div 2 = 6$$

わることの
順序を交換して計算しても
同じ結果になる。

$$90 \div 6 \div 5 =$$

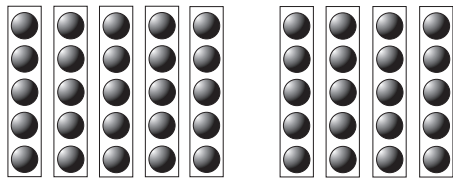
$$90 \div 5 \div 6 =$$

次の式を完成し、下の文とともに覚えて言いなさい。

$$36 \div 3 \times 4 = 48$$

$$36 \times 4 \div 3 = 48$$

3でわることと
4をかけることの
順序を交換して計算しても
同じ結果になる。



$$\begin{aligned} & 5 \times 9 - 5 \times 4 \\ & = 5 \times (9 - 4) \\ & = 5 \times 5 \end{aligned}$$

$$6 \times 400 = 2400$$

$$60 \times 40 = 2400$$

$$600 \times 4 = 2400$$

上のことから、次のことが言えることを納得したら、覚えて言いなさい。

かけ算においては

一方の数を10倍し、

もう一方の数を10分の1とすれば、

積は変わらない。

$$14 \div 2 = 7$$

$$140 \div 20 = 7$$

$$1400 \div 200 = 7$$

上のことから、次のことが言えることを納得したら、覚えて言いなさい。

わり算においては

一方の数を10倍したとき、

もう一方の数も10倍すれば、

商は変わらない。

(学年) [名前]

以下の式と文を納得するまで繰り返し読み、
覚えて言いなさい。

$$\begin{aligned}
 &20 - 12 \\
 &= 20 - (10 + 2) \\
 &= 20 - 10 - 2 \\
 &\hspace{10em} \text{ですから、} \\
 &20 - (10 + 3) \\
 &= 20 - 10 - 3
 \end{aligned}$$

覚えて言いなさい。

$$\begin{aligned}
 &6 \div 2 \text{ は} \\
 &6 \times \frac{1}{2} \text{ と表すことができる。} \\
 &6 \div 3 \text{ は} \\
 &6 \times \frac{1}{3} \text{ と表すことができる。}
 \end{aligned}$$

これは
わること が
かける形 で表すこと
 ができるようになったことを示す。

以下の式と文を納得するまで繰り返し読み、
覚えて言いなさい。

$$\begin{aligned}
 &30 - 9 = 21 \\
 &30 - 10 + 1 = 21 \\
 &\boxed{9 \text{ を引くこと}} \text{ と} \\
 &\boxed{10 \text{ を引いて } 1 \text{ を足すこと}} \text{ とは} \\
 &\text{同じ結果 になります}
 \end{aligned}$$

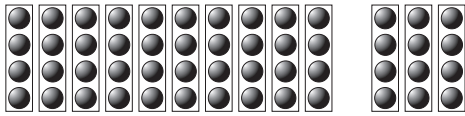
$$\begin{aligned}
 &30 - (10 - 1) = 21 \\
 &30 - 10 + 1 = 21 \\
 &\hspace{10em} (10 - 1 = 9 \text{ ですから}) \\
 &30 \text{ から } \boxed{9 \text{ を引くこと}} \text{ と} \\
 &30 \text{ から } \boxed{10 \text{ を引いて } 1 \text{ を足すこと}} \text{ とは} \\
 &\text{同じ結果 になります}
 \end{aligned}$$

覚えて言いなさい。

$$\begin{aligned}
 &6 \div 2 \times 3 \\
 &= 6 \times \frac{1}{2} \times 3 \\
 &= 6 \times 3 \times \frac{1}{2}
 \end{aligned}$$

わること は
かける形 に変わり、
 順序を変えて計算しても
 同じ結果 になります。

以下の式と文を納得するまで繰り返し読み、
覚えて言いなさい。



$$4 \times 13 - 4 \times 3$$

$$= 4 \times (13 - 3)$$

$$= 4 \times 10$$

$$13 \times 4 - 3 \times 4$$

$$= (13 - 3) \times 4$$

$$= 10 \times 4$$

$60 \div 2 = 30$ を使って
以下の問題に答えなさい。

$$600 \div 20 = \boxed{30}$$

$$6 \div 0.2 = \boxed{30}$$

$$6000 \div \boxed{20} = 300$$

覚えて言いなさい。

わられる数と
わる数の両方に
同じ数をかけても
答えは変わらない。

次の式を、覚えて言いなさい。

$$500 \times 80$$

$$= 5 \times 100 \times 8 \times 10$$

$$= 5 \times 8 \times 100 \times 10$$

$$= 40 \times 1000$$

上の計算は
どのような考えによるものか説明しなさい。

- ① 同じ大きさのものは
入れ替えて計算しても
結果は同じ。
- ② かけることの順序を
交換して計算しても
結果は同じ。
- ③ ①に同じ。

$25 \times 32 = 800$ を使って
次の計算をしなさい。

$$2.5 \times 32 = 80$$

$$\frac{1}{10} \times \frac{1}{10}$$

$$2.5 \times 3.2 = 8$$

$$\frac{1}{10} \times \frac{1}{10} \times \frac{1}{100}$$

$$2500 \times 3.2 = 8000$$

$$100 \text{ 倍} \times \frac{1}{10} \times 10 \text{ 倍}$$

(学年) [名前]

以下の式と文を納得するまで繰り返し読み、
覚えて言いなさい。

$$20 - 13$$

$$= 20 - (10 + 3)$$

$$= 20 - 10 - 3$$

ですから、

$$20 - (10 + 4)$$

$$= 20 - 10 - 4$$

覚えて言いなさい。

8 \div 2 は

8 \times $\frac{1}{2}$ と表すことができる。

8 \div 4 は

8 \times $\frac{1}{4}$ と表すことができる。

これは

わること が

かける形 で表すことができるようになったことを示す。

以下の式と文を納得するまで繰り返し読み、
覚えて言いなさい。

$$40 - 9 = 31$$

$$40 - 10 + 1 = 31$$

9 を引くこと と

10 を引いて 1 を足すこと とは

同じ結果 になります

$$40 - (10 - 1) = 31$$

$$40 - 10 + 1 = 31$$

(10 - 1 = 9 ですから)

40 から 9 を引くこと と

40 から 10 を引いて 1 を足すこととは

同じ結果 になります

覚えて言いなさい。

$$12 \div 2 \times 3$$

$$= 12 \times \frac{1}{2} \times 3$$

$$= 12 \times 3 \times \frac{1}{2}$$

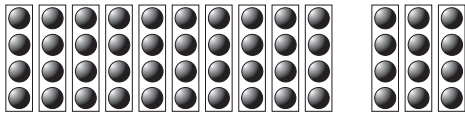
わること は

かける形 に変わり、

順序を変えて計算しても

同じ結果 になります。

以下の式と文を納得するまで繰り返し読み、覚えて言いなさい。



$$\begin{aligned} &4 \times 13 - 4 \times 3 \\ &= 4 \times (13 - 3) \\ &= 4 \times 10 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} &13 \times 4 - 3 \times 4 \\ &= (13 - 3) \times 4 \\ &= 10 \times 4 \end{aligned}$$

$80 \div 2 = 40$ を使って
以下の問題に答えなさい。

$$800 \div 20 = \boxed{40}$$

$$80 \div 2 = \boxed{40}$$

$$8 \div 0.2 = \boxed{40}$$

覚えて言いなさい。

わられる数と
わる数 の両方に
同じ数をかけても
答えは 変わらない。

次の式を、覚えて言いなさい。

$$\begin{aligned} &500 \times 60 \\ &= 5 \times 100 \times 6 \times 10 \\ &= 5 \times 6 \times 100 \times 10 \\ &= 30 \times 1000 \end{aligned}$$

上の計算は
どのような考えによるものか説明しなさい。

- ① 同じ大きさのものは
入れ替えて計算しても
結果は同じ。
- ② かけることの順序を
交換して計算しても
結果は同じ。
- ③ ①に同じ。

$25 \times 28 = 700$ を使って
次の計算をしなさい。

$$2.5 \times 28 = 70$$

$$\frac{1}{10} \times \frac{1}{10} = \frac{1}{100}$$

$$2.5 \times 2.8 = 7$$

$$\frac{1}{10} \times \frac{1}{10} = \frac{1}{100}$$

$$2500 \times 2.8 = 7000$$

$$100 \text{ 倍} \times \frac{1}{10} = 10 \text{ 倍}$$

(学年) [名前]

以下の式と文を納得するまで繰り返し読み、
覚えて言いなさい。

$$\begin{aligned}
 &30 - 13 \\
 &= 30 - (10 + 3) \\
 &= 30 - 10 - 3 \\
 &\hspace{10em} \text{ですから、} \\
 &30 - (10 + 4) \\
 &= 30 - 10 - 4
 \end{aligned}$$

覚えて言いなさい。

$$\begin{aligned}
 &18 \div 2 \text{ は} \\
 &18 \times \frac{1}{2} \text{ と表すことができる。} \\
 &18 \div 3 \text{ は} \\
 &18 \times \frac{1}{3} \text{ と表すことができる。}
 \end{aligned}$$

これは
わること が
かける形 で表すこと
 ができる ようになったことを示す。

以下の式と文を納得するまで繰り返し読み、
覚えて言いなさい。

$$\begin{aligned}
 &50 - 9 = 41 \\
 &50 - 10 + 1 = 41 \\
 &\boxed{9 \text{ を引くこと}} \text{ と} \\
 &\boxed{10 \text{ を引いて } 1 \text{ を足すこと}} \text{ とは} \\
 &\text{同じ結果} \text{ になります}
 \end{aligned}$$

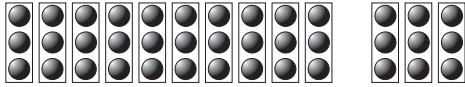
$$\begin{aligned}
 &40 - \overset{\text{かっこ}}{(10 - 1)} = 31 \\
 &40 - 10 + 1 = 31 \\
 &\hspace{10em} (10 - 1 = 9 \text{ ですから}) \\
 &40 \text{ から } \boxed{9 \text{ を引くこと}} \text{ と} \\
 &40 \text{ から } \boxed{10 \text{ を引いて } 1 \text{ を足すこと}} \text{ とは} \\
 &\text{同じ結果} \text{ になります}
 \end{aligned}$$

覚えて言いなさい。

$$\begin{aligned}
 &18 \div 2 \times 3 \\
 &= 18 \times \frac{1}{2} \times 3 \\
 &= 18 \times 3 \times \frac{1}{2}
 \end{aligned}$$

わること は
かける形 に 変わり、
 順序 を 変えて 計算しても
 同じ結果 になります。

以下の式と文を納得するまで繰り返し読み、覚えて言いなさい。



$$\begin{aligned} & 3 \times 13 - 3 \times 3 \\ &= 3 \times (13 - 3) \\ &= 3 \times 10 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} & 13 \times 3 - 3 \times 3 \\ &= (13 - 3) \times 3 \\ &= 10 \times 3 \end{aligned}$$

$80 \div 4 = 20$ を使って
以下の問題に答えなさい。

$$800 \div 40 = \boxed{20}$$

$$80 \div 4 = \boxed{20}$$

$$8 \div 0.4 = \boxed{20}$$

覚えて言いなさい。

わられる数と
わる数 の両方に
同じ数をかけても
答えは 変わらない。

次の式を、覚えて言いなさい。

$$\begin{aligned} & 500 \times 40 \\ &= 5 \times 100 \times 4 \times 10 \\ &= 5 \times 4 \times 100 \times 10 \\ &= 20 \times 1000 \end{aligned}$$

上の計算は
どのような考えによるものか説明しなさい。

- ① 同じ大きさのものは
入れ替えて計算しても
結果は同じ。
- ② かけることの順序を
交換して計算しても
結果は同じ。
- ③ ①に同じ。

$25 \times 24 = 600$ を使って
次の計算をしなさい。

$$2.5 \times 24 = 60$$

$$\frac{1}{10} \times \frac{1}{10}$$

$$2.5 \times 2.4 = 6$$

$$\frac{1}{10} \times \frac{1}{10} \times \frac{1}{100}$$

$$2500 \times 2.4 = 6000$$

$$100 \text{ 倍} \times \frac{1}{10} \times 10 \text{ 倍}$$

(学年) [名前]

以下の式と文を納得するまで繰り返し読み、
覚えて言いなさい。

$$40 - 13$$

$$= 40 - (10 + 3)$$

$$= 40 - 10 - 3$$

ですから、

$$40 - (10 + 4)$$

$$= 40 - 10 - 4$$

覚えて言いなさい。

$$24 \div 2 \text{ は}$$

$$24 \times \frac{1}{2} \text{ と表すことができる。}$$

$$24 \div 3 \text{ は}$$

$$24 \times \frac{1}{3} \text{ と表すことができる。}$$

これは

わること が

かける形 で表すこと
できる ようになったことを示す。

以下の式と文を納得するまで繰り返し読み、
覚えて言いなさい。

$$50 - 9 = 41$$

$$50 - 10 + 1 = 41$$

9を引くこと と

10を引いて1を足すこと とは

同じ結果 になります

$$50 - \overset{\text{かっこ}}{(10 - 1)} = 41$$

$$50 - 10 + 1 = 41$$

(10 - 1 = 9 ですから)

50から **9を引くこと** と

50から **10を引いて1を足すこと** とは

同じ結果 になります

覚えて言いなさい。

$$24 \div 2 \times 3$$

$$= 24 \times \frac{1}{2} \times 3$$

$$= 24 \times 3 \times \frac{1}{2}$$

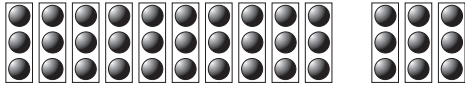
わること は

かける形 に 変わり、

順序 を 変えて 計算しても

同じ結果 になります。

以下の式と文を納得するまで繰り返し読み、覚えて言いなさい。



$$\begin{aligned} & 3 \times 13 - 3 \times 3 \\ &= 3 \times (13 - 3) \\ &= 3 \times 10 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} & 13 \times 3 - 3 \times 3 \\ &= (13 - 3) \times 3 \\ &= 10 \times 3 \end{aligned}$$

$90 \div 5 = 18$ を使って
以下の問題に答えなさい。

$$900 \div 50 = \boxed{18}$$

$$9 \div 0.5 = \boxed{18}$$

覚えて言いなさい。

わられる数と
わる数の両方に
同じ数をかけても
答えは変わらない。

次の式を、覚えて言いなさい。

$$\begin{aligned} & 500 \times 20 \\ &= 5 \times 100 \times 2 \times 10 \\ &= 5 \times 2 \times 100 \times 10 \\ &= 10 \times 1000 \end{aligned}$$

上の計算は
どのような考えによるものか説明しなさい。

- ① 同じ大きさのものは
入れ替えて計算しても
結果は同じ。
- ② かけることの順序を
交換して計算しても
結果は同じ。
- ③ ①に同じ。

$25 \times 12 = 300$ を使って
次の計算をしなさい。

$$2.5 \times 12 = 30$$

$$2.5 \times 1.2 = 3$$

$$2500 \times 1.2 = 3000$$

(学年) [名前]

以下の式と文を納得するまで繰り返し読み、
覚えて言いなさい。

$$\begin{aligned}
 &50 - 13 \\
 &= 50 - (10 + 3) \\
 &= 50 - 10 - 3 \\
 &\hspace{10em} \text{ですから、} \\
 &50 - (10 + 4) \\
 &= 50 - 10 - 4
 \end{aligned}$$

覚えて言いなさい。

$$\begin{aligned}
 &24 \div 4 \text{ は} \\
 &24 \times \frac{1}{4} \text{ と表すことができる。} \\
 &24 \div 6 \text{ は} \\
 &24 \times \frac{1}{6} \text{ と表すことができる。}
 \end{aligned}$$

これは

わること が

かける形 で表すことができる
ようになったことを示す。

以下の式と文を納得するまで繰り返し読み、
覚えて言いなさい。

$$\begin{aligned}
 &60 - 8 = 52 \\
 &60 - 10 + 2 = 52 \\
 &\boxed{8 \text{ を引くこと}} \text{ と} \\
 &\boxed{10 \text{ を引いて } 2 \text{ を足すこと}} \text{ とは} \\
 &\text{同じ結果} \text{ になります}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 &60 - \overset{\text{かっこ}}{(10 - 2)} = 52 \\
 &60 - 10 + 2 = 52 \\
 &\hspace{10em} (10 - 2 = 8 \text{ ですから}) \\
 &60 \text{ から } \boxed{8 \text{ を引くこと}} \text{ と} \\
 &60 \text{ から } \boxed{10 \text{ を引いて } 2 \text{ を足すこと}} \text{ とは} \\
 &\text{同じ結果} \text{ になります}
 \end{aligned}$$

覚えて言いなさい。

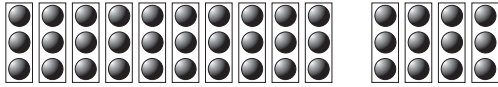
$$\begin{aligned}
 &24 \div 2 \times 3 \\
 &= 24 \times \frac{1}{2} \times 3 \\
 &= 24 \times 3 \times \frac{1}{2}
 \end{aligned}$$

わること は

かける形 に変わり、

順序を変えて計算しても
同じ結果 になります。

以下の式と文を納得するまで繰り返し読み、
覚えて言いなさい。



$$\begin{aligned} & 3 \times 14 - 3 \times 4 \\ &= 3 \times (14 - 4) \\ &= 3 \times 10 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} & 14 \times 3 - 4 \times 3 \\ &= (14 - 4) \times 3 \\ &= 10 \times 3 \end{aligned}$$

$80 \div 5 = 16$ を使って
以下の問題に答えなさい。

$$800 \div 50 = \boxed{16}$$

$$8 \div 0.5 = \boxed{16}$$

覚えて言いなさい。

わられる数と
わる数の両方に
同じ数をかけても
答えは変わらない。

次の式を、覚えて言いなさい。

$$\begin{aligned} & 500 \times 30 \\ &= 5 \times 100 \times 3 \times 10 \\ &= 5 \times 3 \times 100 \times 10 \\ &= 15 \times 1000 \end{aligned}$$

上の計算は
どのような考えによるものか説明しなさい。

- ① 同じ大きさのものは
入れ替えて計算しても
結果は同じ。
- ② かけることの順序を
交換して計算しても
結果は同じ。
- ③ ①に同じ。

$25 \times 32 = 800$ を使って
次の計算をしなさい。

$$2.5 \times 320 = 800$$

$\frac{1}{10}$ 10倍 元のまま

$$25 \times 0.32 = 8$$

$$2500 \times 3.2 = 8000$$

100倍 $\frac{1}{10}$ 10倍